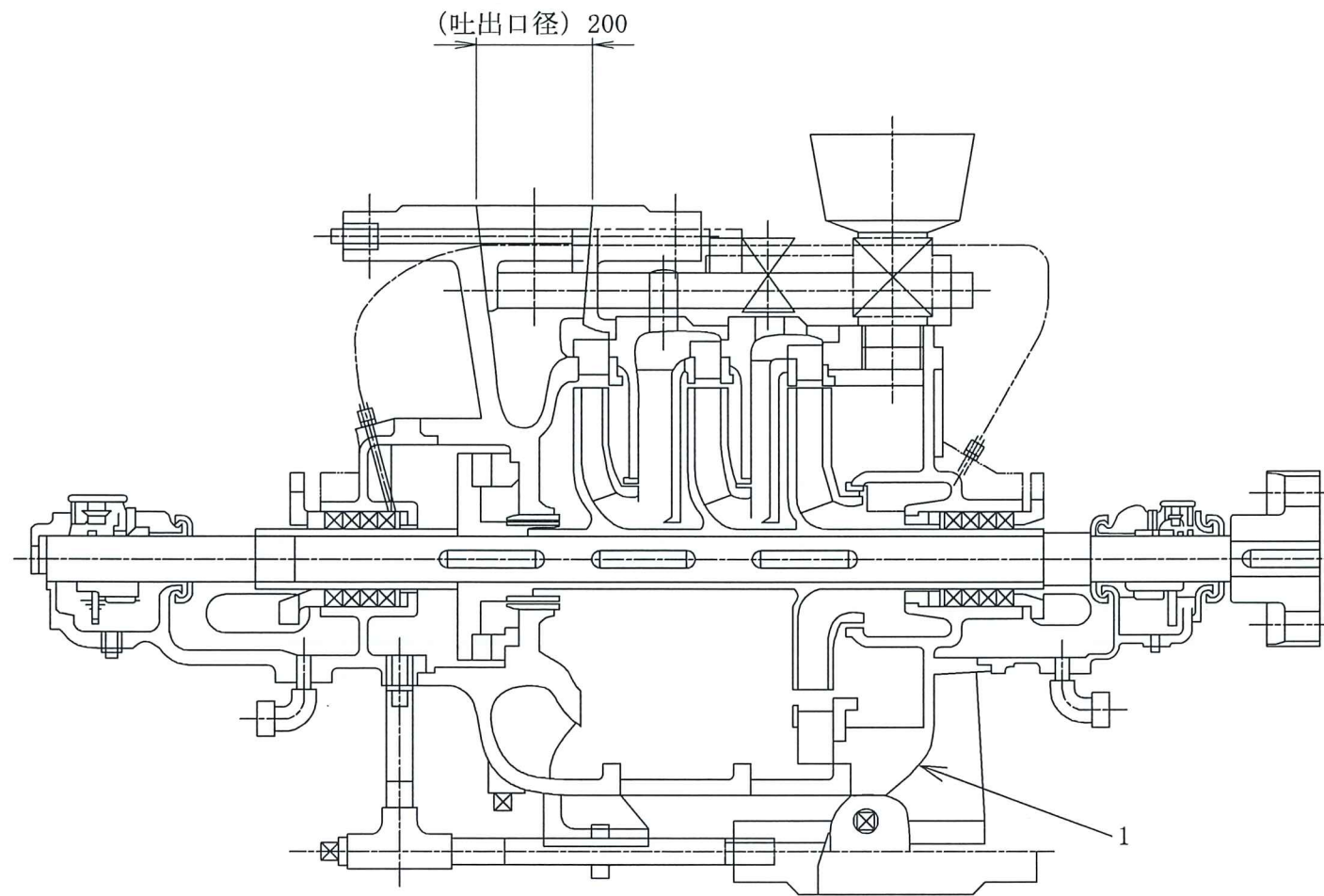
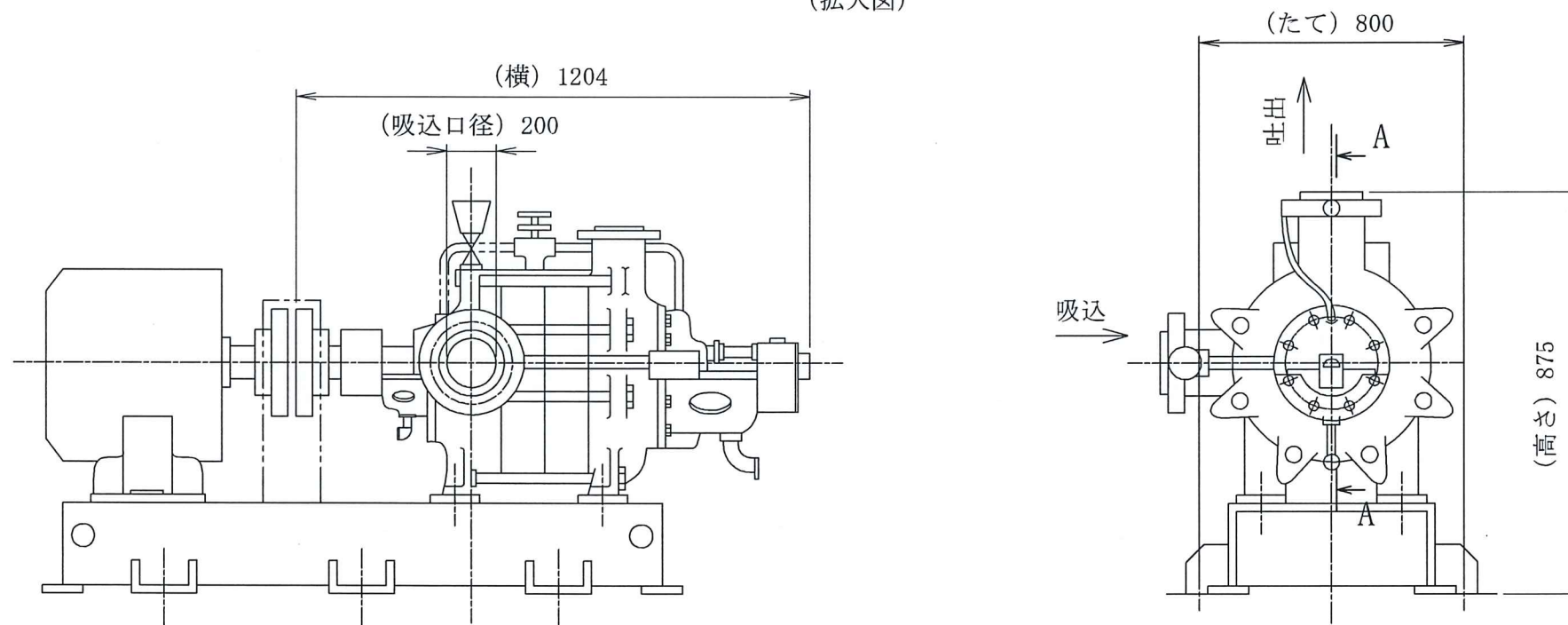


1	ケーシング	1	FC20
番号	品名	個数	材料
部品表			



A~A矢視図
(拡大図)



外形図

注1 : 寸法はmmを示す。
注2 : 特記なき寸法は公称値を示す。

工事計画認可申請	第9-3-2-4-1-1図
柏崎刈羽原子力発電所第7号機	
名称	その他発電用原子炉の附属施設のうち 火災防護設備のうち消火設備 (水系消火設備)の構造図 電動機駆動消火ポンプ
	東京電力ホールディングス株式会社

第 9-3-2-4-1-1 図 その他発電用原子炉の附属施設のうち火災防護設備のうち消火設備
 (水系消火設備) の構造図 電動機駆動消火ポンプ 別紙

工事計画記載の公称値の許容範囲

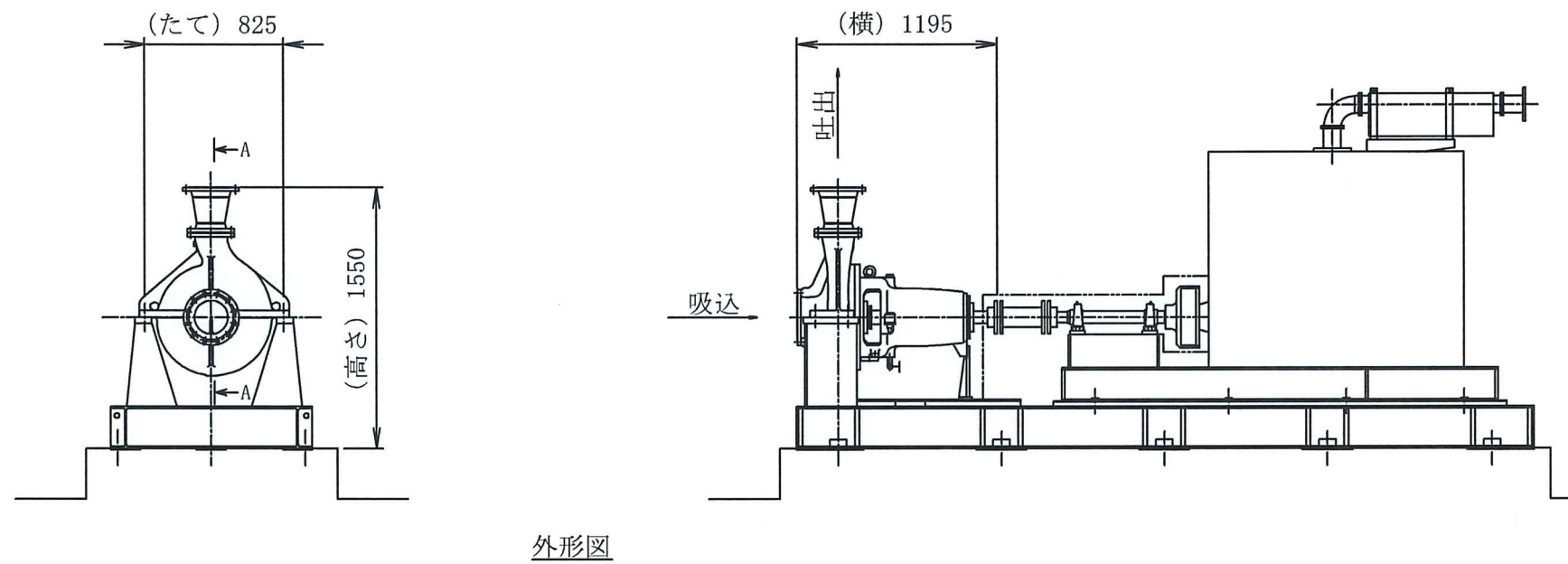
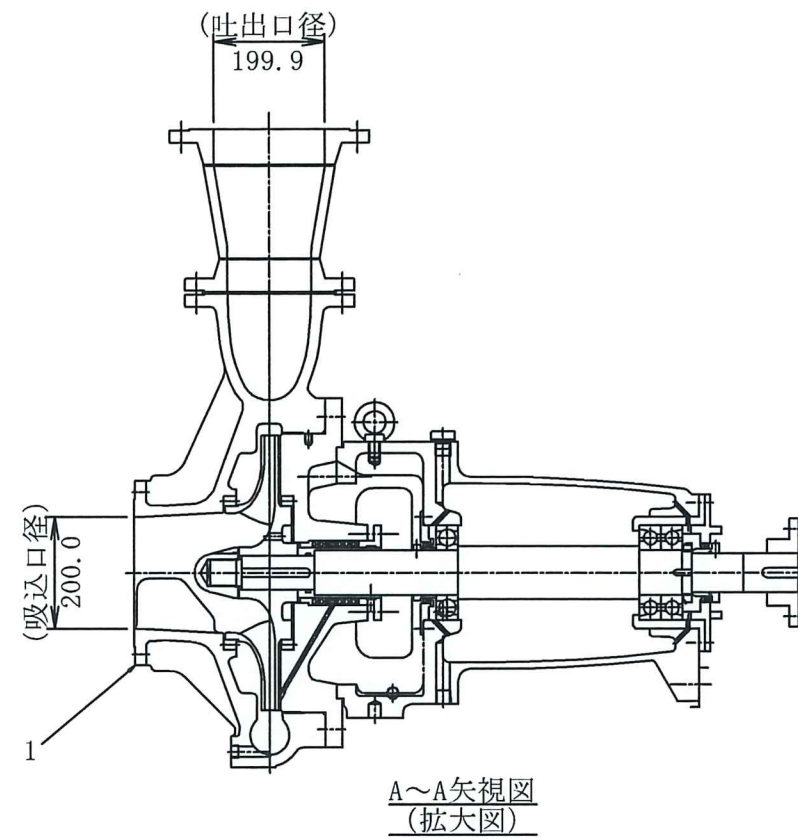
[ポンプ類]

電動機駆動消火ポンプ

主要寸法 (mm)		許容範囲	根 拠
吸込口径	200	±2.5mm	製造能力, 製造実績を考慮したメーカ基準
吐出口径	200	±2.5mm	同上
たて	800	±4.0mm	同上
横	1204	±6.0mm	同上
高さ	875	±6.0mm	同上

注: 主要寸法は, 工事計画記載の公称値を示す。

1	ケーシング	2	SCPH2
番号	品名	個数	材料
	部品	品	表



注1 : 寸法はmmを示す。
注2 : 特記なき寸法は公称値を示す。

工事計画認可申請	第9-3-2-4-1-2図
柏崎刈羽原子力発電所第7号機	
名称	その他発電用原子炉の附属施設のうち 火災防護設備のうち消火設備 (水系消火設備)の構造図 ディーゼル駆動消火ポンプ
東京電力ホールディングス株式会社	

第 9-3-2-4-1-2 図 その他発電用原子炉の附属施設のうち火災防護設備のうち消火設備
 (水系消火設備) の構造図 ディーゼル駆動消火ポンプ 別紙

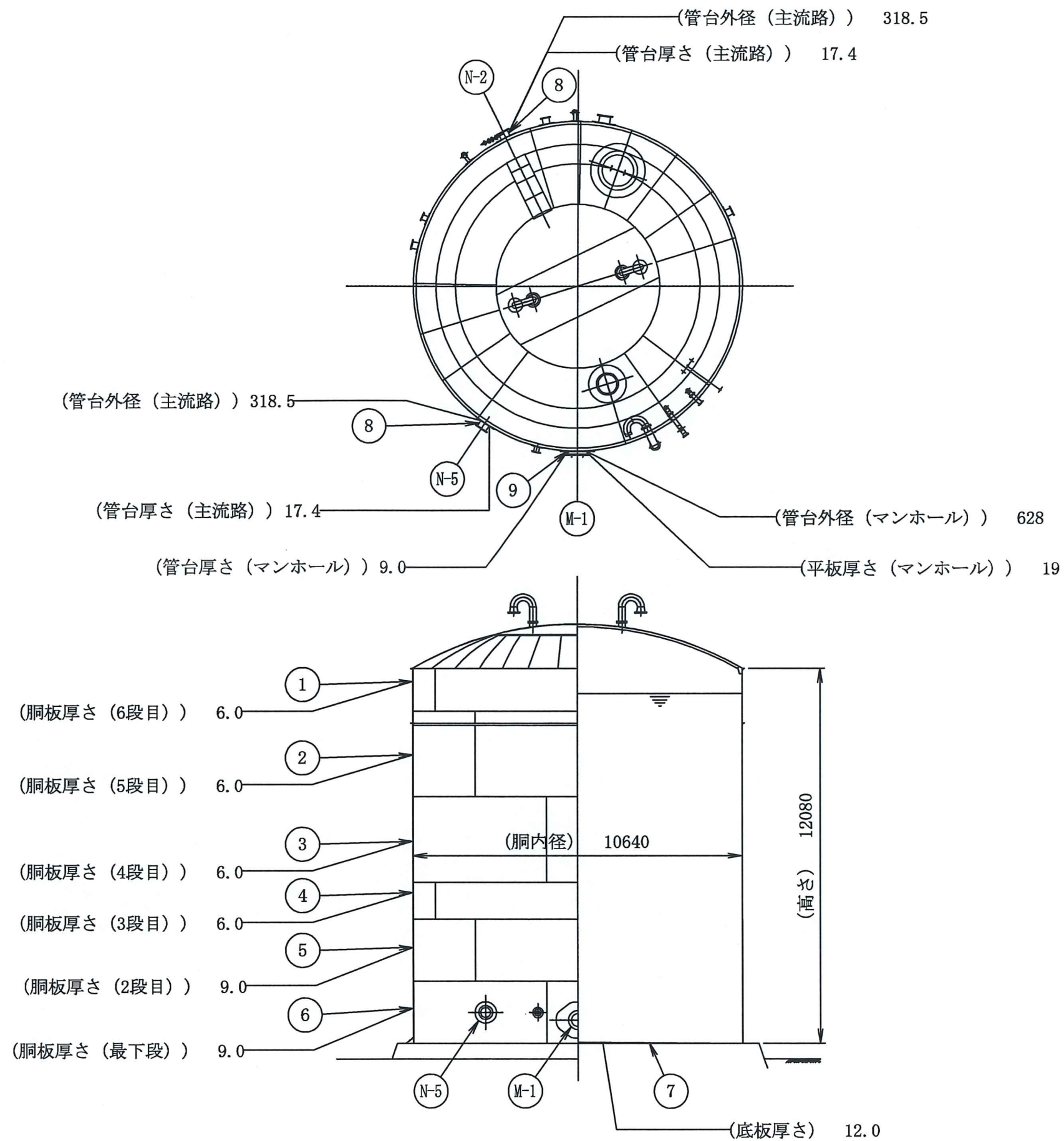
工事計画記載の公称値の許容範囲

[ポンプ類]

ディーゼル駆動消火ポンプ

主要寸法 (mm)		許容範囲	根 拠
吸込口径	200.0	±5.0mm	製造能力, 製造実績を考慮したメーカ基準
吐出口径	199.9	-1.0mm	同上
たて	825	±11.0mm	同上
横	1195	±12.0mm	同上
高さ	1550	±16.0mm	同上

注: 主要寸法は, 工事計画記載の公称値を示す。

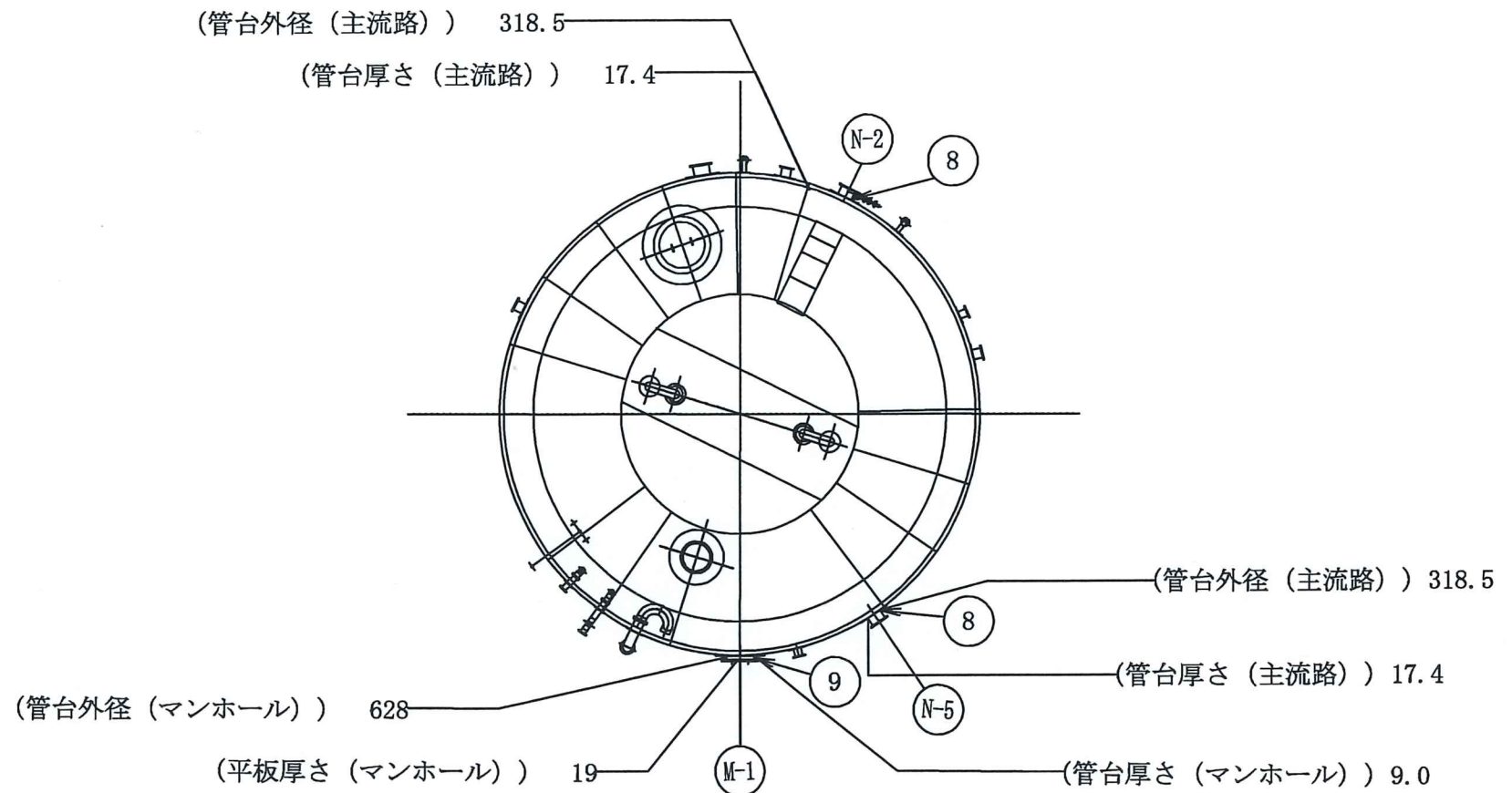


N-5	主流路 (山側ノズル)	1	300A
N-2	主流路 (海側ノズル)	1	300A
M-1	マンホール	1	φ628
符号	名称	個数	呼び径
管台一覧表			

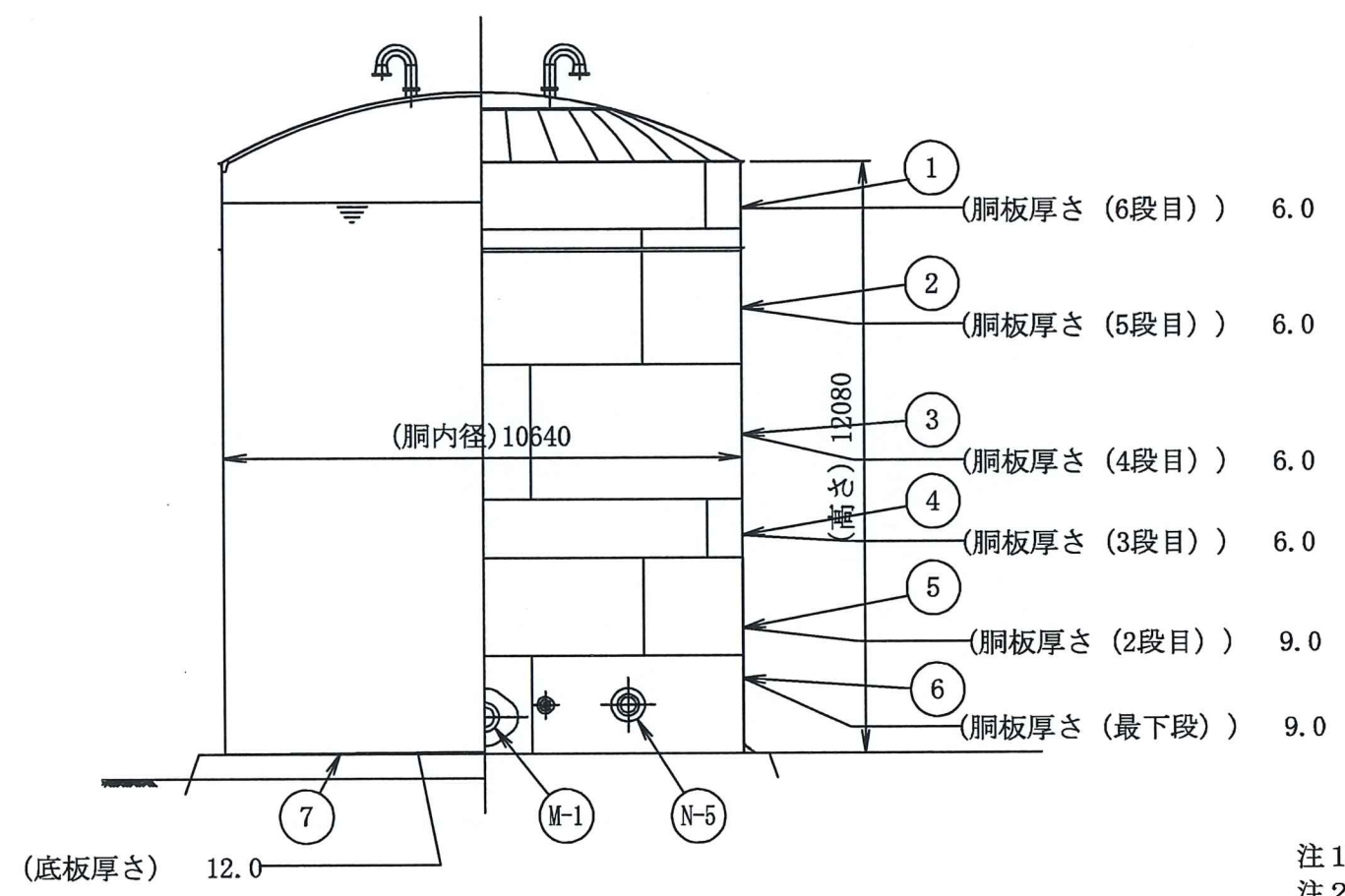
9	管板 (マンホール)	1	SS400
8	管板 (主流路)	1	STPG370
7	底板	1	SS400
6	胴板 (最下段)	1	SS400
5	胴板 (2段目)	1	SS400
4	胴板 (3段目)	1	SS41
3	胴板 (4段目)	1	SS41
2	胴板 (5段目)	1	SS41
1	胴板 (6段目)	1	SS41
番号	品名	個数	材料
部品表			

注1：寸法はmmを示す。
注2：特記なき寸法は公称値を示す。

工事計画認可申請		第9-3-2-4-1-3図
柏崎刈羽原子力発電所第7号機		
名称	その他発電用原子炉の附属施設のうち 火災防護設備のうち消火設備 (水系消火設備)の構造図 ろ過水タンク (その1)	
	東京電力ホールディングス株式会社	



N-5	主流路 (山側ノズル)	1	300A
N-2	主流路 (海側ノズル)	1	300A
M-1	マンホール	1	φ628
符号	名称	個数	呼び径
管台一覧表			



9	管板 (マンホール)	1	SS400
8	管板 (主流路)	1	STPG370
7	底板	1	SS400
6	胴板 (最下段)	1	SS400
5	胴板 (2段目)	1	SS400
4	胴板 (3段目)	1	SS41
3	胴板 (4段目)	1	SS41
2	胴板 (5段目)	1	SS41
1	胴板 (6段目)	1	SS41
番号	品名	個数	材料
部品表			

注1 : 寸法はmmを示す。
注2 : 特記なき寸法は公称値を示す。

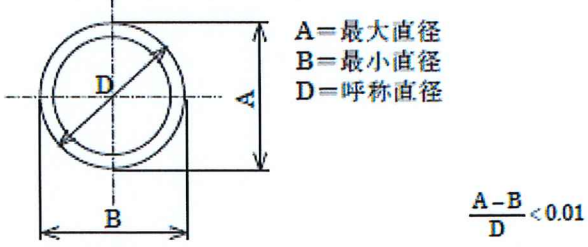
工事計画認可申請	第9-3-2-4-1-4図
柏崎刈羽原子力発電所第7号機	
名称	その他発電用原子炉の附属施設のうち 火災防護設備のうち消火設備 (水系消火設備)の構造図 ろ過水タンク (その2)
東京電力ホールディングス株式会社	

第 9-3-2-4-1-3 図～4 図 その他発電用原子炉の附属施設のうち火災防護設備のうち消火設備
(水系消火設備) の構造図 ろ過水タンク 別紙

工事計画記載の公称値の許容範囲

[容器類]

ろ過水タンク

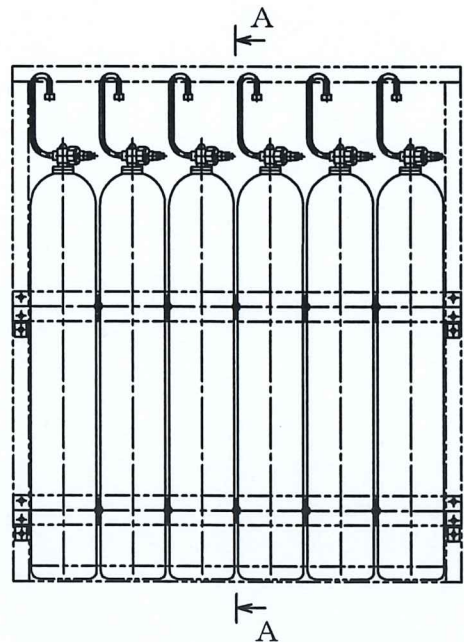
主要寸法 (mm)		許容範囲	根 拠
胴内径	10640	±5mm	製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準 真円度: 底板上に測定用けがき線 (組立半径-100mm の真円) を書き, 側板までの距離を測定
胴板厚さ (上部) (胴板 6 段目)	6.0	±0.50mm	J I S G 3 1 9 3 による材料公差
胴板厚さ (上部) (胴板 3, 4, 5 段 目)	6.0	±0.75mm	同上
胴板厚さ (下部) (胴板最下段, 2 段目)	9.0	±0.65mm	同上
底板厚さ	12.0	±0.65mm	同上
管台外径 (主流路)	318.5	±0.8%	J I S G 3 4 5 4 による材料公差
管台厚さ (主流路)	17.4	+15% -12.5%	同上
管台外径 (マンホール)	628	0.01% 未満	製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準  $\frac{A-B}{D} < 0.01$
管台厚さ (マンホール)	9.0	±0.65mm	J I S G 3 1 9 3 による材料公差
平板厚さ (マンホール)	19	±0.75mm	同上

工事計画記載の公称値の許容範囲（続き）

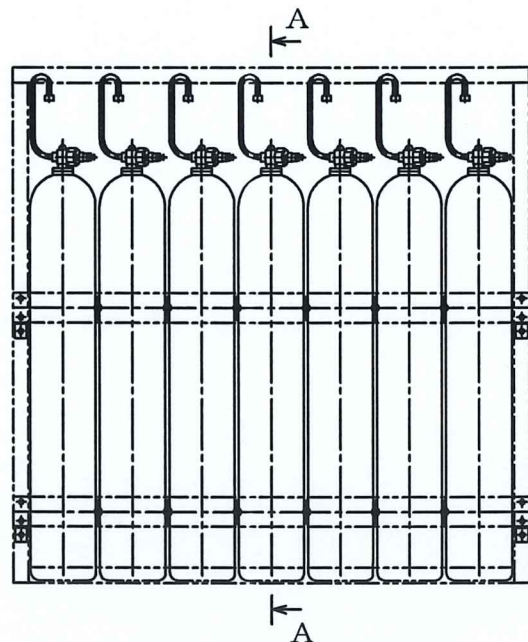
ろ過水タンク（続き）

主要寸法 (mm)		許容範囲	根 拠
高さ	12080	±1.5mm	<p>製造能力，製造実績を考慮したメーカー基準 タンク高さは，各段側板高さの合計であり， 許容範囲は，側板高さの公差を示す。</p> <p>曲げ加工前に幅，長さおよび対角線の寸法 を測定</p> <p> $\left. \begin{array}{l} AB= \\ CD= \end{array} \right\} \pm 1.5\text{mm}$ $\left. \begin{array}{l} AC= \\ BD= \\ EF= \end{array} \right\} \pm 1.5\text{mm}$ $AD-BC \leq 3.0\text{mm}$ </p>

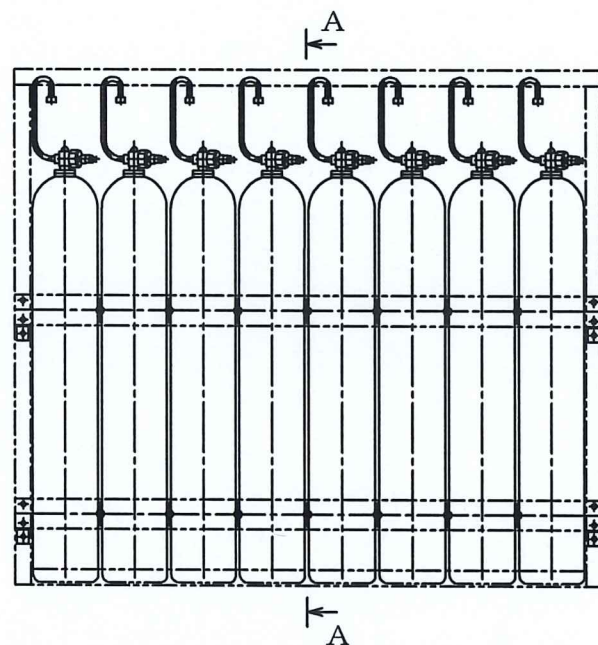
注：主要寸法は，工事計画記載の公称値を示す。



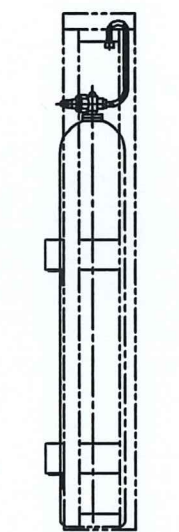
68ℓ 1列6本用ボンベラック配置



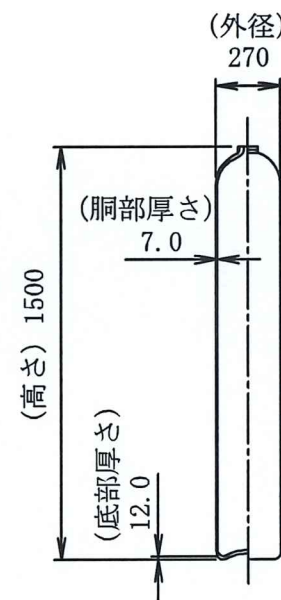
68ℓ 1列7本用ボンベラック配置



68ℓ 1列8本用ボンベラック配置



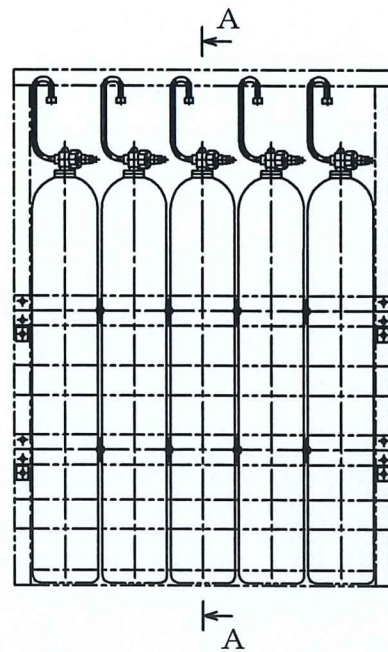
A~A矢視図



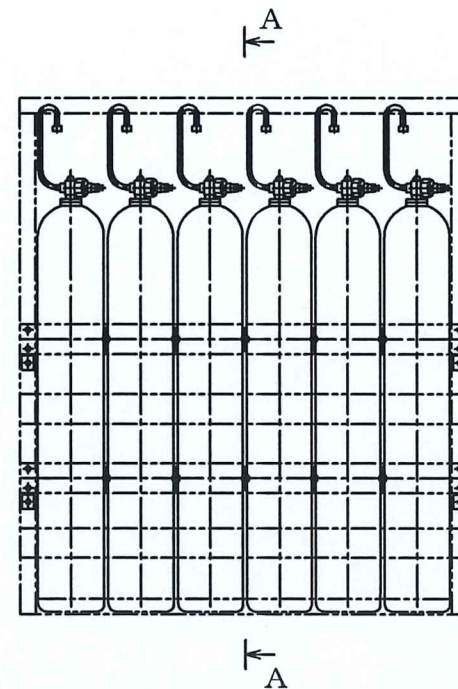
注1 : 寸法はmmを示す。

注2 : 特記なき寸法は公称値を示す。

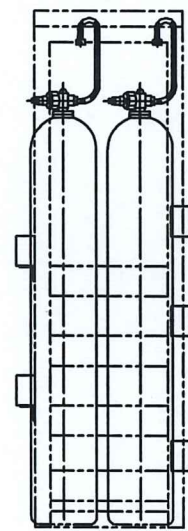
工事計画認可申請 第9-3-2-4-2-1図	
柏崎刈羽原子力発電所第7号機	
名称	その他発電用原子炉の附属施設のうち 火災防護設備のうち消火設備 (二酸化炭素消火設備)の構造図
	用 二酸化炭素ボンベ
	東京電力ホールディングス株式会社



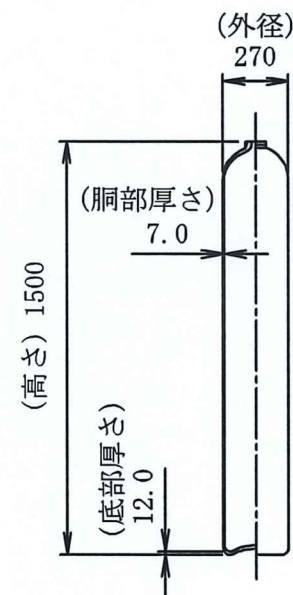
68 02列10本用ボンベラック配置



68 02列12本用ボンベラック配置



A~A矢視図



注1 : 寸法はmmを示す。
 注2 : 特記なき寸法は公称値を示す。

工事計画認可申請 第9-3-2-4-2-2図	
柏崎刈羽原子力発電所第7号機	
名	その他発電用原子炉の附属施設のうち 火災防護設備のうち消火設備 (二酸化炭素消火設備)の構造図
称	用 二酸化炭素ボンベ
東京電力ホールディングス株式会社	

第 9-3-2-4-2-1 図～2 図 その他発電用原子炉の附属施設のうち火災防護設備のうち消火設備
 (二酸化炭素消火設備) の構造図 別紙

工事計画記載の公称値の許容範囲

[容器類]

用二酸化炭素ポンベ及び
 用二酸化炭素ポンベ

主要寸法 (mm)		許容範囲	根 拠
外径	270	±1%	製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
高さ	1500	±10mm	同上
胴部厚さ	7.0	+規定なし -1.1mm	同上
底部厚さ	12.0	+規定なし 0mm	同上

注: 主要寸法は, 工事計画記載の公称値を示す。